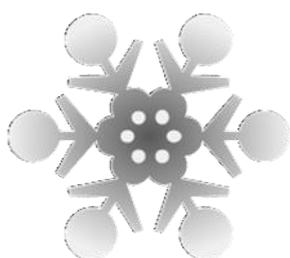
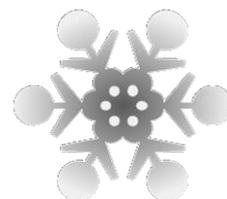


冬休み

中学生・高校生に

おすすめの本

2019



秩父市立図書館

《中学生に》

化石ハンター

小林 快次/著

【所蔵館】 秩父・荒川

PHP研究所

世界トップクラスの恐竜学者は学者志望ではなかった？

「普通」を夢見ていた意外な少年時代、大学時代の挫折感と虚無感…。

「ダイナソー小林」として親しまれる著者の前日譚的な1冊。

カモメに飛ぶことを教えた猫

ルイス・セプルバダ/著 河野 万里子/訳

【所蔵館】 秩父・荒川・吉田・大滝

白水社

銀色のつばさのカモメ、ケンガーは、ハンブルクのとあるバルコニーに墜落する。そこには一匹の黒い猫がいた。名前はゾルバ。瀕死のカモメは、これから産み落とす卵をこの猫に託すことになる。が、その前に三つの厳粛な誓いをゾルバに立てさせるのだった。

幸福の王子

オスカー・ワイルド/原作 曾野 綾子/訳 建石 修志/画

【所蔵館】 秩父・荒川

バジリコ

つばめは、像になった王子の願いを叶えるため、彼がまとう金や宝石を貧しい人たちへ運びます。やがて冬が訪れ、鉛の心臓になった王子とつばめの亡骸は……。

^{いま}現在だからこそ、多くの人に読んでもらいたい不朽の名作。

王子とつばめが紡ぐ愛と自己犠牲の物語。

算法少女

遠藤 寛子/著

【所蔵館】 秩父・荒川・吉田・大滝

筑摩書房

父・千葉桃三から算法の手ほどきを受けていた町娘あきは、ある日、観音さまに奉納された算額に誤りを見つけ声をあげた……。その出来事を聞き及んだ久留米藩主・有馬侯は、あきを姫君の算法指南役にしようとするが、騒動がもちあがる。上方算法に對抗心を燃やす閩流の実力者・藤田貞資が、あきと同じ頃の、閩流を学ぶ娘と競わせることを画策。はたして、その結果は……。安永4（1775）年に刊行された和算書『算法少女』の成立をめぐる史実をていねいに拾いながら、豊かに色づけた少年少女むけ歴史小説の名作。

地底旅行

【所蔵館】 秩父・荒川・吉田

ジュール・ヴェルヌ/作 平岡 敦/訳 岩波書店

アクセルは叔父で鉱物学者のリーデンプロック教授と、地球の中心を目指して旅に出る。

途中、無口で頼りになる案内人のハンスが加わり、一行は火山の噴火口から地底に向かったが、そこには驚くべき光景が広がっており……。

前人未到の冒険譚。

仲間を信じて

ラグビーが教えてくれたもの

【所蔵館】 秩父・荒川

村上 晃一/著 岩波書店

身体を激しくぶつけ合う熱きスポーツ・ラグビー。仲間を信じ、協力しなければトライは生まれない。真剣勝負の中で得るのは、勇気とフェアな精神、そして生涯の友達。中学高校時代にラグビーに出会い、その後の人生を豊かにしていった人びとがいる。それはなぜか。6人のラグーマンの成長する姿を追う。

ねこはい

【所蔵館】 秩父・荒川・吉田・大滝

南 伸坊/著 青林工藝舎

四季折々の世界を猫の目から見て俳句にしたらどんな感じ？

人間の皆様に代わり猫が俳句を詠んだつもりになって著者が代筆してみる、という、絵も俳句も実にシンプルながら、実はとっても手の込んだ俳句絵本。時間の流れも赴く感情も猫そのもの。猫になって楽しんでください。

ハリネズミの願い

【所蔵館】 秩父・荒川・吉田・大滝

トーン・テレハン/著 長山 さき/訳 新潮社

ある日、自分のハリが大嫌いで、ほかのどうぶつたちとうまくつきあえないハリネズミが、誰かを家に招待しようと思った。さっそく手紙を書きはじめるが、もしも〇〇が訪ねてきたら、と想像すると、とたんに不安に襲われて、手紙を送る勇気が出ない。クマがきたら？ヒキガエルがきたら？ゾウがきたら？フクロウがきたら？——さまざまどうぶつたちのオソロシイ訪問が、孤独なハリネズミの頭のなかで繰り返される。笑いながら、身につまされながら、やがて祈りながら読んでいくと、とうとうさいごに……。

《高校生に》

営繕かるかや怪異譚 営繕かるかや怪異譚その2

小野 不由美/著

【所蔵館】 秩父・荒川・大滝

KADOKAWA

◎叔母から受け継いだ町屋に一人暮らす祥子。まったく使わない奥座敷の襖が、何度閉めても——開いている。（「奥庭より」）

◎古色蒼然とした武家屋敷に住む母親は言った。「屋根裏に誰かいるのよ」。最初は息子も嫁も、孫娘も見えなかった。しかし……。 （「屋根裏に」）

◎袋小路の奥に建つ古屋を祖母から受け継いだ。ある雨の日、鈴の音とともに喪服の女性が隣家の玄関先に立っているのを見掛けた。一目で、見てはいけないものだと分かった。（「異形のひと」）

ほか全6篇を収録。

極夜行

角幡 唯介/著

【所蔵館】 秩父・荒川・吉田・大滝

文藝春秋

地球上には太陽光が何カ月も届かない「極夜」というものがあるという。著者はそのまっくら闇を約4カ月間ひとり十犬1匹で探検し、現代人が忘れつつある、闇や太陽への原初感覚を体験しようと試みる。探検家であり、数々の文学賞を受賞したノンフィクション作家でもある著者による、渾身の探検記録。

靴を売るシンテレラ

ジョン・バウアー/著 灰島 かり/訳

【所蔵館】 秩父・荒川

小学館

靴屋でアルバイトをしているジェナは、高校生だけれど天才的な販売力を持つ。彼女の才能に目をつけた女社長が、夏休み期間の運転手にジェナを抜擢。2人のドライブは、会社の存続をかけた、とんでもないロングドライブだった！

黒猫/モルグ街の殺人

ポー/著 小川 高義/訳

【所蔵館】 秩父・荒川・吉田・大滝

光文社

推理小説が一般的になる半世紀も前に、不可能犯罪に挑戦する世界最初の探偵・デュパンを世に出した「モルグ街の殺人」。160年の時を経て、いまなお色褪せない映像的恐怖を描き出した「黒猫」。多才を謳われながら不遇のうちにその生涯を閉じた、ポーの魅力を堪能できる短編集。

すてきな地球の果て

田邊 優貴子/著

【所蔵館】 秩父・荒川・吉田・大滝

ポプラ社

なぜ自分は生まれて生きているのか。その理由が、もしかしたらほんの少しはわかるのかもしれない――

人間が決して根づくことができなかつた世界に著者が捉えた、心震える大自然の表情。豊富な写真と、文章で綴る、人生の「旅」の記録。

墮落論

坂口 安吾/著

【所蔵館】 秩父・荒川・吉田・大滝

角川書店

「人間は墮落する。義士も聖女も墮落する。それを防ぐことはできないし、防ぐことによって人を救うことはできない」

第2次世界大戦直後の混迷した社会に、戦前戦中の倫理観を明確に否定して新しい指標を示した「墮落論」は、当時の若者たちの絶大な支持を集めた。墮ちることにより救われるという安吾の考え方は、いつの時代でも受け入れるに違いない。他に「恋愛論」「青春論」など、名エッセイ12編を収める。

手のひらの楽園

宮木 あや子/著

【所蔵館】 秩父・荒川・吉田・大滝

新潮社

美容科・看護科・調理科など職業に関わる学科が揃う「仕事を学ぶための高校」で、疲れたお母さんを癒すためエステティシャンを目指す友麻。実家が離島で寮暮らし、家は貧乏で、肝心のお母さんは行方不明でも、楽しい学園生活を満喫中！世間の価値観に振り回されず、素の自分のままで問題にぶつかっていく彼女がたどりつた場所とは――。

ぼくがいちばんききたいことは

アヴィ/著 青山 南/訳

【所蔵館】 秩父・荒川・吉田

ほるぷ出版

離婚した父親の家への、月にいちどの訪問。きびしくてたくましい弁護士のパパ。なんでも知ってるおじいちゃん。ママと思えがく、理想のキッチンテーブル。亡くなったパパの幽霊（みたいなもの）。これから母親が結婚する相手との「採用面接」。生まれてはじめて会う祖父とのキャンプ――いちばんちかかっていちばん知らない、「家族」のこと。ニューベリー賞受賞作家アヴィが、さまざまな「家族」をえがきだす7つの短編集。

【図書館からのお知らせ】

〈インターネットから蔵書検索ができます〉

図書館のホームページから、蔵書の検索ができます。ぜひ、ご利用ください。
また、中学生以上の方は、パスワードを登録すれば予約もできます。
ご希望の方は、住所、氏名等の確認できる書類を持参して、各図書館・分館の
カウンターでお声掛けください。



★ ホームページURL ★



 パソコン用・・・<https://library.city.chichibu.lg.jp>

 携帯電話用・・・<https://library.city.chichibu.lg.jp/i/ihome.html>



図書館の所在地・連絡先



〒 368-0035 秩父市上町3-6-27
秩父図書館 ☎ 22-0943
(10時～18時) <休館日> 月曜日(祝日は除く)、祝日開館の振替日、年末年始、特別整理期間
館内整理日(9月と3月を除く奇数月の第3金曜日)

〒 369-1803 秩父市荒川日野66-2
荒川図書館 ☎ 54-1034
(9時～17時) <休館日> 月曜日、年末年始、蔵書整理日

〒 369-1592 秩父市下吉田6569-1 生涯学習センター内
吉田分館 ☎ 77-1100
(9時～17時) <休館日> 月曜日、祝日、年末年始、蔵書整理日

〒 369-1998 秩父市大滝945 大滝公民館内
大滝分館 ☎ 55-0033
(9時～16時) <休館日> 土・日曜日、祝日、年末年始、蔵書整理日

